

「神戸の絆」ネットワーク 広報誌（平成19年1月17日号）

第5回オンライン会議 開催のお知らせ

「災害情報が被害を軽減」について

神戸の絆ネットワークでは、「防災・安全・安心」をキーワードとした自治体職員の絆を広げるためオンライン会議を開催します。

第5回テーマ 「災害情報が被害を軽減」

災害が起こるたびに、自治体の発令する避難勧告・指示が、住民に正確な情報として十分に行き渡らず、混乱することもあります。阪神・淡路大震災では、物資の供給や給水車など日常生活に関する身近な情報は、災害直後は口コミで流れ、その後避難所において生活情報として提供されるようになりました。

災害時には、住民一人ひとりが、状況を的確に判断して、適切な行動をとることができるよう、携帯電話やインターネットなど住民に分かりやすい形で伝達が求められています。

今年の1月13日には、千島列島東方沖で発生した地震により、広い範囲で津波警報・注意報が発表され、多くの自治体で避難勧告が行われましたが、マスコミなどからは「市民への情報伝達に課題が残った」などと批判されることもあります。

今回は、これら災害情報というテーマで意見交換・情報交換を行います。

◆登録期間◆ 平成19年 1月17日（水）～ 1月26日（金）

※ 会議期間中でも随時登録が可能です。ただし、IDとパスワードの返信に時間を要することもあり、事前登録をお勧めします。

◆会議期間◆ 平成19年 1月26日（金）～ 2月 9日（金）

◆参加資格◆

- 1 自治体の職員及び元職員（「神戸の絆」登録会員以外もOKです）
- 2 防災についての知識及び学識を有する者（大学など研究機関に所属する者等）

◆参加登録方法◆

- 参加（オンライン会議への投稿）を希望される方は、①氏名、②所属・役職（ex. 神戸市危機管理室主査）、③プロフィール（防災関係の略歴や現在の職務内容など。200字以内）を本文に記載した電子メールを、sec@kobe-kizuna.net へ送信してください。事務局で確認後、ID とパスワードを返信します（72時間以内に返信メールがなければ、事務局までご連絡ください）。
- 前回の会議までの登録者も再度登録が必要です。登録希望者は、氏名のみを記載した電子メールを sec@kobe-kizuna.net へ送信することで前回までの会議と同じID とパスワードで投稿が可能となります。